

2017年3月30日

各 位

旭化成株式会社

リチウムイオン二次電池用セパレータの生産能力増強について

旭化成株式会社（本社：東京都千代田区、社長：小堀 秀毅）は、このたび、滋賀県守山市においてリチウムイオン二次電池（LIB）用セパレータ※「ハイポア™」の生産能力増強を決定しましたのでお知らせします。

※ LIB の正極・負極間に位置する多孔質膜で、正極・負極間でリチウムイオンを透過させる機能を有するとともに、正極と負極の接触を遮断し、ショートを防止する部材。

1. 背景

LIB 市場は、今後ハイブリッド自動車や電気自動車等の車載用途を中心に、急速に成長することが見込まれています。

当社グループは、LIB 用セパレータとして「ハイポア™」と「セルガード™」を有し、湿式膜と乾式膜の双方を手がけるメーカーとして世界 No. 1 のポジションを確立しています。現在、湿式膜は滋賀県守山市、宮崎県日向市および韓国に、乾式膜は米国に生産拠点を置き、積極的な事業拡大を図っています。2020 年までに約 11 億㎡/年の供給体制を整備する計画に従い、このたび滋賀県守山市において湿式膜（「ハイポア™」）の設備増強を決定しました。

2. 能力増強の概要

- | | |
|-----------|-------------------|
| (1) 立地 | 滋賀県守山市（守山製造所内） |
| (2) 生産品目 | LIB 用セパレータ「ハイポア™」 |
| (3) 増強能力 | 約 2 億㎡/年 |
| (4) 設備投資額 | 約 150 億円 |
| (5) 稼働時期 | 2019 年度上期商業運転開始予定 |

3. 当社グループの生産能力

当社グループの LIB 用セパレータの生産能力は、湿式膜が今回の増強により約 6 億 1,000 万㎡/年、乾式膜が既存設備の生産性向上により約 2 億 5,000 万㎡/年、合計約 8 億 6,000 万㎡/年となり、今後の需要の拡大に応じてまいります。

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>
広報室 TEL 03-3296-3008